ＪＡバンク自己改革への取り組み

【ＪＡバンク自己改革】
① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
② ＪＡが営農経済事業に全力投球できる環境整備
③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎ ＪＡバンクえひめ農業応援メニューの実践

平成28～30年度の3年間において、「ＪＡバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を実践し、愛媛農業を応援してきました。

令和元年度につきましては、応援プログラムの名称を「ＪＡバンクえひめ農業応援メニュー」と改め、「農業の成長支援」、「ＪＡ営農・経済事業の成長・効率化戦略の展開」、「地域活性化と情報発信」を重点施策として、引き続き、農業者・地域を応援してまいります。

◎ ＪＡグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会が連携して一層のえひめ農業に対する県域応援態勢を強化するために「ＪＡグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より新たに設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県内ＪＡにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

◎ 地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、ＪＡグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、ＪＡバンクえひめとしても、県内12ＪＡ・愛媛県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでおります。

それぞれの役割分担としては、ＪＡは、認定農業者（農家）や集落営農組織・ＪＡ出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、愛媛県信連・農林中金は、ＪＡの取り組みを支援するとともに、「ＪＡの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはＪＡとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

● 地域農業の発展への取り組み

○ ＪＡ農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内12ＪＡおよび愛媛県信連で『ＪＡ農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。

○ 農業の夢・ヒアリング訪問の実施

令和元年9月～10月にかけて、担い手を中心とする『農業メイン強化先』を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しました。

今後は、対話から得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行ってまいります。

○ 農業メインバンクＣＳ調査の実施

多様化する農業者のニーズに応え、ＣＳ（顧客満足度）向上に資するために、令和元年9月～10月にかけて県内12ＪＡが一斉に管内組合員等を対象にＣＳ調査を実施しております。

この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させてまいります。

○ 商談会等への取り組み

県内の農産加工品等の販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① えひめが誇る「すご味」「すごモノ」商談会

令和元年10月25日に愛媛県（営業本部）および愛媛県商工会連合会が主催となり、「すご味」、「すごモノ」データベース掲載事業者を対象に大都市圏のバイヤーを招聘した『えひめが誇る「すご味」「すごモノ」商談会』が開催され、ＪＡ西条、ＪＡおちいまばり、ＪＡえひめ中央、ＪＡえひめ南が参加しました。

当会も商談会場に金融機関ブースを設け、県内ＪＡブランドの情報発信を行いました。

② アグリフードＥＸＰＯ大阪2020

日本政策金融公庫主催の商談会が令和2年2月19、20日に大阪で開催され、ＪＡえひめ中央が参加しました。全国各地で国産ブランドを担う農業経営者や地元産品を活用した食品メーカーとの広域的な販路拡大の機会を提供するもので、当会もブースを提供しＪＡの出店商品の展示等の支援を行いました。

○ **海外輸出への取り組み**

県内の農産加工品等の海外に向けた販路拡大を積極的に支援・応援しております。

① **沖縄大交易会2019**

令和元年11月14、15日に沖縄で国内にいながら海外のバイヤーと直接商談が行える、「食」をテーマとした国際食品商談会が開催され、ＪＡえひめ中央が参加しました。海外輸出へのステップとして位置づけており、当会も参加して積極的な支援を行いました。

○ **ＪＲ四国と包括連携協定を締結**

平成30年4月19日に、ＪＲ四国とＪＡバンクえひめを代表し、当会が農産物の情報発信や交流人口の拡大を図るため、「連携と協力に関する包括連携協定」を締結しました。

包括連携協定の第2弾として、食と農をテーマに県内農産物・農産加工品などの情報発信および消費拡大を図ることを目的に令和元年7月～8月にかけて『「伊予灘ものがたり」おもてなし企画』を実施し、県内外の観光列車乗車客に対しＪＡ農産物および県内12ＪＡの農産加工品等を掲載したオリジナルクリアファイルを配布しました。

○ **松山大学芳賀ゼミナールと協働事業書を締結**

平成31年4月22日に、愛媛県信連と松山大学経営学部経営学科芳賀ゼミナールは、農業者・農業法人等が抱える様々な課題を相互に連携協力して解決するために「協働事業書」を締結しました。

令和元年度は、当会がサポーターである「一次産業女子ネットワーク・さくらひめメンバー」の「東予地区の農業女子グループ・たべとうみん」が抱える販路拡大等の課題を芳賀ゼミ研究課題に掲げ、新商品開発および販売戦略等の課題解決に向けて取り組みました。

○ **ＪＡバンクえひめ感謝Ｄａｙ**

ビアガーデン応援企画

愛媛県信連と共済連愛媛が連携し、地域の方々に対して、安全安心な県内農産物の消費促進やＰＲおよび日頃の感謝を込めて、「リジェール松山屋上ビアガーデン」の期間中の13日間（合同開催1日、信連6日、共済連6日）に「感謝Ｄａｙ」と題して来場客へ“旬”の県内農産物を提供しました。

●担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○ 各種農業資金、制度資金の提供

ＪＡと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金を貸出しております。

【主な制度資金など】

名　　称	資　金　の　概　要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農業近代化資金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーＳ資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーＬ資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合にご利用できます。
農業改良資金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取り組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青年等就農資金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
ＪＡ独自資金	
ＪＡ農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するＪＡバンクえひめ独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるＪＡバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるＪＡバンク独自の資金です。
JA農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なＪＡバンク独自の資金です。
ＪＡ新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するＪＡバンク独自の資金です。
営農ローン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なＪＡバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのＪＡ窓口にお問合せください。

○ **ＪＡバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金の創設**

新型コロナウイルスにより影響を受けている農業者に対して、必要な資金を円滑に融通することにより農業経営の安定化を支援することを目的に、ＪＡバンクえひめ新型コロナウイルス対策資金を創設し、経営相談に適切に対応しております。

○ **ＪＡバンクえひめ園地復旧支援資金の創設**

西日本豪雨の被災園地の再建に取り組む農業者の資金ニーズに円滑に対応することにより、将来の不安解消を後押しするため、農業経営の安定化を支援することを目的に、ＪＡバンクえひめ園地復旧支援資金を創設しました。今後も継続して復興支援に取り組んでいきます。

○ **各種利子助成等支援**

担い手農家の農業経営支援を目的として、ＪＡバンク利子補給、ＪＡバンクえひめ利子補給、ＪＡバンクえひめ保証料助成などを実施しております。

○ **相談対応支援**

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の農業経営で寄せられる質問と回答をまとめた「農業一問一答」、事例や成功例、最新技術の紹介やノウハウ提供などの記事を掲載している「コラム・事例集」、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」の機能を併せもっているホームページサービスです。